

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	市民	火災や事故等の災害、地震の風水害といった大規模災害から市民の生命・身体及び財産を守るため消防力の強化を目指す。
現状・課題	火災をはじめ異常気象による災害も複雑多様化・大規模化してきており、災害時の初動対応で重要な役割を担う常備消防や消防団の体制強化を図るなど、さらなる消防力の強化が求められている。	
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	水防法
事務事業概要	水防活動、水防体制の強化を図る。	
令和３年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	水害対策訓練	１回

事務事業コスト	項 目		単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度
	予算額	当初予算	円	19,430,000	26,457,000	2,796,000
		補正・流用等	円	300,000	-1,986,000	－
		合計	円	19,730,000	24,471,000	2,796,000
	決算（見込）額　A		円	18,583,368	24,471,000	－
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円	16,020,000	12,500,000	
		市債	円		11,600,000	
		その他特定財源	円			
	R2は予算額	一般財源	円	2,563,368	371,000	2,796,000
	正規職員数		人	0.10	0.10	0.10
	人件費　B		円	644,200	647,000	882,600
総事業費　A＋B		円	19,227,568	25,118,000	3,678,600	
市民１人当たりコスト		円	452	593	87	

令和3年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	水防活動・水防体制の強化を図る。						

